

貯水槽水道設置者の皆さんへ

マンションやビル、病院などの高層建築物に設置されている「小規模貯水槽水道」(受水槽の規模10m以下)、「簡易専用水道」(同10m超)の設置者は、年1回の清掃実施や法定検査の受検などが義務付けられています。水道法に基づく適正な管理をお願いします。

□設置者の管理義務

| 頻度 | 内容 |
|-------|--|
| 水槽の清掃 | 年1回 管理者自ら、もしくは専門の清掃業者に委託して実施 |
| 施設の点検 | 必要に応じ随時 水槽に亀裂はないか、水槽が汚水などで汚染されていないか、水槽内に異物が混入していないかなどを点検し、欠陥を速やかに改善 |
| 水質の管理 | 毎日1回 給水栓(蛇口)における水の色・濁り・臭い・味などを日々確認し、異常があれば、速やかに水質検査を実施。供給する水が、人の健康を害するおそれがあると知ったときは、直ちに給水を停止し、その旨を利用者に知らせるとともに、宗像地区事務組合施設課に連絡し、指示を受ける |
| 法定検査 | 年1回 記録書類を整備し、法定検査を受検 |

□検査機関(厚生労働大臣指定北部九州区域検査機関)

- ・施設検査 (財)日本環境衛生センター西日本支局 ☎092・593・8230
(財)北九州生活科学センター ☎093・881・8282
- ・水質検査 (財)日本環境衛生センター西日本支局 ☎092・593・8230
(財)北九州生活科学センター ☎093・881・8282
(財)九州環境管理協会 ☎092・662・0410



※清掃・検査など実施の際は、宗像地区事務組合施設課設備浄水係に連絡をお願いします。

■問い合わせ 宗像地区事務組合施設課設備浄水係 ☎62・0975

宗像地区事務組合

「わたしたちの水」 絵画コンクール 作品募集

福津市・宗像市在住の小学5年生を対象に、飲み水(水道)に関する絵画作品(ポスター)を募集します。テーマは「川は水道水のふるさと」です。詳しい内容は、宗像地区事務組合ホームページをご覧ください。宗像地区事務組合までお尋ねください。



(昨年度の優秀作品)



■問い合わせ

宗像地区事務組合総務課経営係 ☎62・0031

HP <http://www.munakatajimu.or.jp/>

□上下水道料金の納付方法は次の3通りです

| 納付書 | 口座振替 | クレジットカード |
|---|--|---|
| 毎月20日頃に納付書を申請住所に送付します。納付書記載の金融機関、コンビニエンスストアで納付してください。月末が納期限 | 市内の金融機関に口座振替申請用紙を用意しています。お客様番号を確認のうえ、通帳と届出印を持参して、金融機関窓口で申請してください。 毎月25日振替 (振替開始まで1カ月程度要する場合があります。) | ご希望の方は、宗像地区事務組合営業課料金係 ☎62・0026までご連絡ください。申請書を送付します。 各クレジットカードの支払日振替 (振替開始まで1~2カ月程度要する場合があります。) |

■問い合わせ 宗像地区事務組合営業課料金係 ☎62・0026

◆上水道修理や水道料金に関するお尋ねは…

- 修理に関して
 - ・福間地区 ☎42・7788
 - ・津屋崎地区 ☎52・4420
- 料金・開始・中止などに関して
(8:30~17:00 土・日・祝日を除く)
 - ・宗像地区事務組合営業課料金係 ☎62・0026

宗像地区 事務組合だより

問い合わせ: 宗像地区事務組合総務課 住所: 〒811-3507 福岡県宗像市多禮298番地 ☎(62)0031 FAX(62)1970
Eメール info@munakatajimu.or.jp ホームページ <http://www.munakatajimu.or.jp/>

◆平成24年度宗像地区事務組合経営方針(基本方針)

宗像地区事務組合は、次の基本方針にのっとり、今年度の事業を展開していきます。

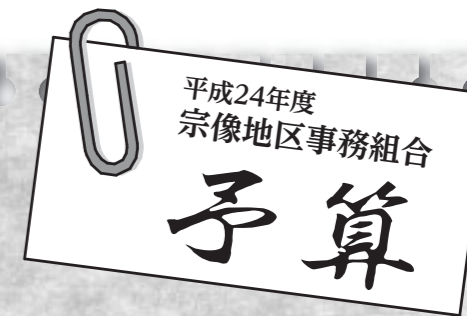
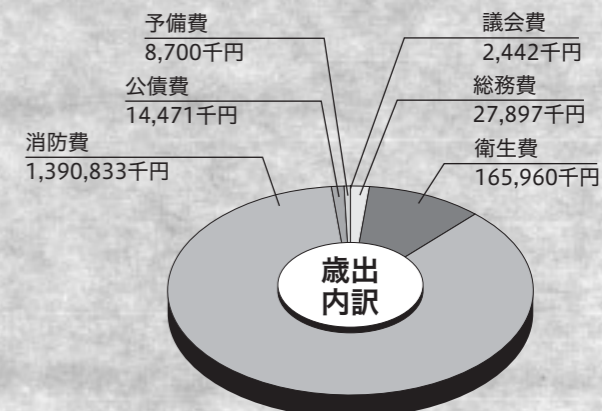
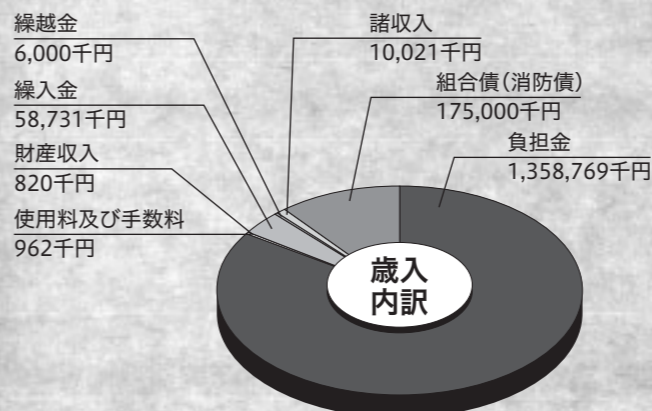
- ・安全で安定的な経営を担う事務組合
- ・効果的でスリムな経営を行う事務組合
- ・関係市との緊密な連携を目指す事務組合

□平成24年度 宗像地区事務組合一般会計予算

予算額 16億1,030万3千円(前年度比107.2%)

○主要な新規事業

- ・高機能消防指令センター中間整備業務
- ・高規格救急自動車購入



□平成24年度 宗像地区事務組合急患センター事業特別会計予算

予算額 2億4,916万2千円(前年度比103.6%)

□平成24年度 宗像地区事務組合 大島簡易水道事業特別会計予算

予算額 1億7,607万5千円(前年度比540.3%)

○主要な新規事業

- ・津和瀬地区加圧ポンプ場築造、送水管布設、配水池築造など

□平成24年度 宗像地区事務組合 本木簡易水道事業特別会計予算

予算額 535万円(前年度比100.3%)

□平成24年度 宗像地区事務組合水道事業会計予算

| 収益的収支 | 2億8,577万8千円 | 資本的収支 | ▲22億3,377万8千円 |
|--------|--------------|---------|---------------|
| (事業収益) | 26億7,022万円 | (資本的収入) | 8億6,658万9千円 |
| (事業費用) | 23億8,444万2千円 | (資本的支出) | 31億36万7千円 |

ゲリラ豪雨に注意!!

ゲリラ豪雨とは、局地的に限られた地域に降る激しい豪雨のことをいいます。長くても1時間程度しか続かず、豪雨の降る範囲は広くても10キロメートル四方くらいと狭い局地的な大雨のことです。



気象情報を事前に確認

局地的大雨から身を守るためには、最新の気象情報を確認することが大切です。局地的大雨になりやすい気象状況かどうか、警報や注意報は発表されていないか、雨雲が近づいて来ないかなどを確認するとともに、周囲の状況の変化に注意を払い、天気の変更に備えることが必要です。

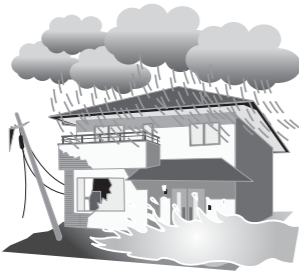
ゲリラ豪雨から身を守るための3要素

- ①被害をイメージする力⇒②危険感じる冷静な心⇒③避難を決断する勇気

ゲリラ豪雨では、竜巻と同様に積乱雲が発達します。そのため急に強い雨が降り、降った雨が低い場所へ一気に流れ込むため、総雨量は少なくても、十数分で甚大な被害が発生することがあります。

どのような場所でどのような事故や災害が発生するのか、被害をイメージすることが重要です。

また、遊んでいる子ども



たちや工事中の作業員は、周囲の状況の変化に気付きにくいものです。保護者や監督者は、最新の気象情報を確認するとともに、空や川の変化の様子を観察し、危険を感じたら、すぐに避難を指示するようにしましょう。

竜巻やゲリラ豪雨の発生原因となる「発達した積乱雲の近づく兆し」とは…

- ◆真っ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなる。
- ◆雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。
- ◆ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。
- ◆大粒の雨や「ひょう」が降り出す。

危険を感じたら直ちに避難しましょう!

お知らせ

- 消防士募集**
平成24年度宗像地区消防本部消防士採用試験案内
■採用予定者 消防職(消防士)3人程度
■第1次試験日 10月14日(日)
そのほか受験手続や身体基準など詳しくは、宗像地区消防本部ホームページか消防本部消防総務課まで
■問い合わせ先 消防本部消防総務課 ☎36・2872
- 平成24年度第2回危険物取扱者試験案内**
■試験種類 全種類
■試験日 11月25日(日)
■願書配置予定 9月上旬から消防本部・各署所に配置予定
■願書受付 9月13日(木)～9月28日(金)
■会場 ▽北九州(九州共立大学)▽福岡(福岡大学)▽筑豊(福岡県立大学)▽筑後(久留米大学御井学舎)
- 危険物取扱者試験受験準備講習会**
◎危険物取扱者試験の受験対策として準備講習会を実施します。
■講習種類 乙種4類
■講習日時 10月下旬、9:00～17:00
■受付 9月中旬
■講習場所 宗像地区消防本部
- 拍子木貸出のご案内「秋季火災予防運動期間」**
■貸出用途 防火夜回り
■受付期間 10月11日(木)～10月31日(水)
■貸出日 11月1日(木)～
■貸出場所 宗像地区消防本部

- 平成24年度甲種防火管理新規講習会**
■講習種類 甲種防火管理講習
■受付 9月1日(土)～9月30日(日)
■日時 10月11、12日(木・金) 9:00～17:00
■場所 東郷地区コミュニティセンター 宗像市田熊6・7・25
■問い合わせ先 消防本部予防課 ☎36・3080
- 救命講習の受講者募集・受講料無料!!**
消えかけた命を救うのは、身近なあなたの応急手当。
個人での申し込みやグループでの参加もお待ちしております。
■講習場所 宗像地区消防本部
■講習日時
①普通救命講習I 7月15日(日) 9:30～12:30
②上級救命講習 10月20日(土) 9:00～18:00
■講習内容 AEDの使用法・心肺蘇生法・その他の応急手当
■問い合わせ先 消防本部救急課 ☎36・2455
※気軽に問い合わせください。
- おたすけメール119番を利用ください**
このシステムは、緊急通報の困難な人がメールおよびファクスにより消防署に火事や救急などの通報ができるものです。なお、利用には事前の登録が必要となります。
■問い合わせ先 消防本部通信指令係 ☎36・2425
ファクス 36・2949

◆消防本部の紹介や各種イベント。講習会の情報などをインターネットホームページで紹介しています。ホームページアドレス <http://www.munakata119.jp/>

新設! 「竜巻注意情報」

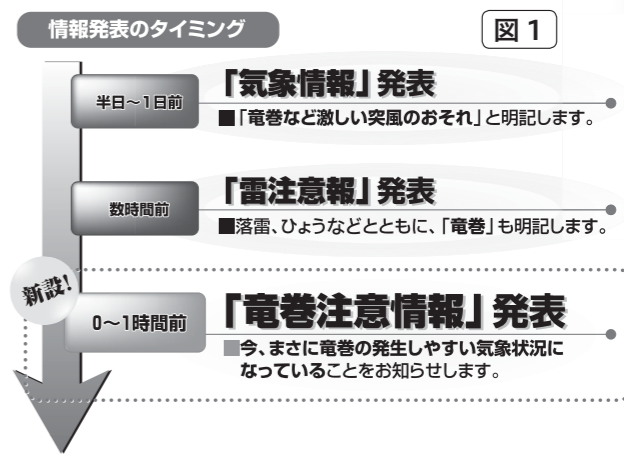
(気象庁)

竜巻は、最も強力で、破壊力のある気象現象の1つとされています。その竜巻に対してどのような防災対策が必要か、そして万が一、竜巻の進路に居合わせた場合はどういった対策をとる必要があるかなど、事前に考えておきましょう。

竜巻に関する情報発表

今まで、気象庁発表の情報には、落雷や突風・ひょうなどによる被害が予想される場合には、「気象情報」や「雷注意報」を発表していましたが、「竜巻」の危険性については明記していませんでした。

しかし、これからは「竜巻」に関する情報や注意報が明記され、さらに「竜巻注意情報」が新設され、今、まさに竜巻の発生しやすい気象状況になっていることをお知らせするように変わりました。



「竜巻注意報」が発表されたら…

屋内の場合、窓やカーテンを閉めて窓から離れ、シャッターやドアを閉めるなどした上で、建物の地下や1階に移動し、大きな窓のある部屋の隅から離れて、できるだけ家の中心に近いところの机の下または、浴槽や押し入れの中で身を潜めて頭を保護しましょう。

屋外の場合、周りの飛散物に注意し、壊れて飛散しやすい車庫、物置やプレハブ、橋の周りは避け、鉄筋コンクリートなどの頑丈な建物の中に避難するか、体が収まるような水路やくぼみに隠れて頭を保護しましょう。

また、図2のような状況になると、竜巻の発生するような発達した積乱雲が近づいている可能性があります。また、気象庁の発表する情報などに注意しましょう。

また、竜巻は沿岸部で台風シーズンの9月にもっとも多く、台風、寒冷前線、低気圧などに伴って発生し、年間平均では約13個の竜巻(海上竜巻を除く)の発生が確認されています。

図2 竜巻とはこのような現象です



- 竜巻は、発達した積乱雲に伴って発生する激しい渦巻きです
- ろうと状や柱状の雲を伴っています
- 台風、寒冷前線、低気圧などに伴って発生します
- 短時間で狭い範囲に集中して甚大な被害をもたらします
被害は、長さ数km、幅数十～数百mの狭い範囲に集中します。
- 移動スピードが非常に速い場合があります
過去に発生した竜巻の中には、時速約90km(秒速25m)で移動したものもあります。



▲平成20年に宗像市江口から鐘崎方面に向け撮影された竜巻と思われる写真(撮影…消防本部職員)

◆発生中の火災などの問い合わせは、災害情報提供サービス(市民向け情報案内) ☎0180・99・9090